



うさぎのおはなし

ご入園、進級おめでとうございます。うさぎ組は新しいお友だちを一人迎え、男の子3名、女の子4名の計7名で新年度をスタートしました。今年度も一人ひとりのペースを大切にしながら様々な経験をし、保護者の皆様と一緒に子どもたちの成長を喜び合いたいと思います。一年間よろしくお願い致します。

松岡 渚



4月のうさぎ組

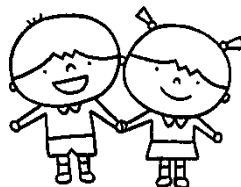
うさぎ組になり、新しいお部屋に緊張しながらも、親しみのある玩具や絵本を手に取り保育教諭やお友だちと遊んだり、絵本を見たりして落ち着いて過ごしています。身の回りのことを自分でしようとする姿があり、朝の準備ではコップやスプーンのケースを出したり、帰りの準備ではコップをかばんに入れたり、靴下を履いたりして一人で出来ることが増えてきています。一人で出来ず困った時は、「して」「先生、して」と言葉を使って要求を伝えられるようになってきており、保育教諭と言葉のやり取りを楽しむ姿が見られます。

こいのぼりの制作をしました。タンポに絵の具をつけスタンプのようにして、模様をつけました。白、黄緑、青、黄色、ピンクの中から好きな色を自分で選び、絵の具をのぼしてみたり、手につけてみたりして楽しみながら取り組むことができました。画用紙いっぱい模様ができる「いっぱい、できた」と嬉しそうに見せてくれました。

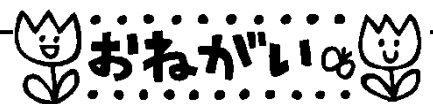


★エピソード★

部屋で玩具遊びをしていた時に出来事です。
Bくんがボタン留めの玩具で遊んでいると、Aちゃんが近寄ってきました。
Aちゃん「一緒に遊ぼう！」
Bくん「...」
Aちゃん「一緒に遊ぼう！」
Bくん「いいよ！」



※言葉がよく出るようになり、お友だち同士の関わりが増えてきました。保育教諭と一緒に遊び、やり取りの仕方を覚え、勇気を出して自分から遊びに誘うことができました。保育教諭の仲立ちがなくても子ども同士で遊ぶことが増え、成長を感じ嬉しく思います。



毎日ハンカチを使うので体操ズボンのポケットに入れて持ってきて下さい。よろしくお願い致します。